



JAL不当解雇撤回ニュース

No339号 2013.12.09
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekai.co>

JALの不当解雇は許さない！ 地裁の不当判決は許さない！

今にも降りそうな空の下。11月25日15時から霞が関総務省前で約50名が参加して、2時間のロングラン宣伝行動が行われました。14人の弁士による熱弁はそれぞれ力強く、霞が関に響き渡りました。終了間際、一瞬雨に降られましたが、元気よく国土交通省に向けてシュプレヒコールを響かせ宣伝行動を終えました。



～弁士の方の訴えから～



- ☆ ILOから2次勧告が出た。政府はJALをきちんと指導すべきだ。
- ☆ 地裁は組合潰しに目をつぶったが、国民の目はごまかせない。
- ☆ 血を流しながら守ってきた整理解雇四要件を、絶対に守っていかなければならない。
- ☆ 民間航空が始まって60数年、JALは組合敵視の労務政策の繰り返し、裁判所もそれに加担するのか。
- ☆ 年齢・病歴差別は世界ではありえない。政府はグローバルスタンダードとさかんに言うならそれを適用しろ。
- ☆ 地裁に裏切。JALは話し合いを拒否。政府はILO勧告を無視している。大きな国民世論を築き流れを変えよう。
- ☆ V字回復は経営陣や稲盛氏の業績ではない。仕事に誇りを持った社員によるものである。



ロングラン宣伝行動では、多くの方にマイクをとっていただきました。

写真左上の角より時計回りに、高鶴MIC事務局長、津恵国民共闘事務局長、年金者組合森口さん、中部全労協青柳議長、航空連竹島さん、乗員原告谷口さん、支える会柚木事務局長、東京地伊藤評議長、客乗原告宝地戸さん、山口乗員原告団長、内田客乗原告団長、植松東京国交事務局長、北区労連野中さん、大田区労協星野議長です。

次回口頭弁論は結審です

客室乗務員：12月24日

パイロット：12月26日

いずれも10時30分から101号法廷です